

平成28年度 大阪府資金保管・運用実績

本府では、引き続き厳しい財政状況の中、公金の安全性を確保しつつ、より有利な運用を行うため、「大阪府資金保管・運用方針」に基づき、効率的な管理に取り組んでいます。

平成28年度の保管・運用実績は以下のとおりです。

■保管・運用実績の概況概要

平成28年1月に、日本銀行が「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」政策を、同年9月に「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策を導入したことにより、平成28年度の市場金利は低位で推移するとともに、国債等の債券の購入が困難な状況となりました。

このため、本府の資金運用額が減少し、運用利息の総額は前年度に比べ減少しました。

主な保管・運用方法

当面の支払いに充てる必要のある資金等については、指定金融機関（公営企業会計は取扱金融機関）の当座預金等で保管しました。

運用可能な資金については、借入債務等との相殺により保全されている定期性預金又は国債等の元本の償還が確実な債券による運用を行いました。

保管・運用実績(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

平成28年度の運用種別ごと1日あたりの平均残高及び年間利息は、第21表のとおりです。

第 21 表

運用種別ごと 1 日あたりの平均残高及び年間利息

(各項下段 () は平成 29 年 3 月 31 日現在高)

資金種別	運 用 種 別			利 息 ※2 平均利回り 万円	保 管 (当座預金等) ※3 億円
	定期性預金 運用	債 券 運用	計 億円		
歳計現金・ 歳入歳出外現金※1	2,387 (1,660)	86 (121)	2,473 (1,781)	4,714 0.019%	4,175 (6,899)
基金※4	0 (0)	110 (108)	110 (108)	7,487 0.679%	9 (9)
公営企業会計に 属する資金	15 (0)	0 (0)	15 (0)	38 0.027%	129 (116)
平成 28 年度	2,402 (1,660)	196 (229)	2,598 (1,889)	12,239 0.047%	4,313 (7,024)
対前年度比	89.1% (69.7%)	9.8% (116.2%)	55.4% (73.2%)	65.1% (117.5%)	212.0% (107.1%)

(下段 () は平成 28 年 3 月 31 日現在高)

平成 27 年度	2,697 (2,383)	1,994 (197)	4,691 (2,580)	18,803 0.040%	2,034 (6,560)
----------	------------------	----------------	------------------	------------------	------------------

- ※1 歳計現金とは一般会計及び特別会計に属する地方公共団体の歳入歳出に係る現金をいい、歳入歳出外現金とは契約保証金など歳入歳出予算として予算に計上されない現金のことをいう。また、歳計現金・歳入歳出外現金及び基金(※4を除く)は歳計現金で一括運用している。
- ※2 利息は期間中の受取額ではなく、4/1~3/31の期間中の運用利息を日割り計算して算出。
- ※3 当座預金等とは、支払い準備等にあてるため保管している当座預金、普通預金などの流動性預金。
- ※4 基金に属する現金を歳計現金で一括運用せずに運用しているものを表示(日本万国博覧会記念公園基金)
- ※5 運用・保管を合計した全資金の利回りは、28年度0.0177%(27年度0.0280%)。

〔 <参考> 平成 29 年 3 月末現在の都市銀行店頭表示金利(全国平均)
定期性預金(大口定期預金) 0.014%[1ヶ月]0.014%[3ヶ月]0.015%[1年] 〕